



入学・進級おめでとうございます



本日、新1年生38名を迎え、全校児童297名、14学級で教育活動がスタートしました。私は、本校栄小学校の校長2年目になります、小井川 聡（おいがわ さとる）と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

本校の学校教育目標（目指す児童像）は、「かしこく・やさしく・たくましく」です。学校教育目標の実現に向けて、今年度は、目指す学校像を「児童一人一人の思いや願いがかなう笑顔あふれる学校」とし、日々の教育活動を充実させてまいります。この目指す学校像には、「子ども達の思いや願いを大切に、いつでも子ども達を中心に考え、地域・保護者・学校が一体となり、その思いや願いをかなえてあげられる学校にしたい」という思いが込められています。また、子ども達一人一人が主体的に物事を考え、目標達成に向けて努力し、それを大人たちが支え、地域全体で応援してあげられる学校を作りたいという思いも含んでいます。

入学式の校長の言葉では、1年生に学校の花は、「チューリップ」であることを伝えました。また、学校のキャラクターの「チューリップちゃん」のようにいつでも「えがお」でいて欲しいという話をしました。「チューリップちゃん」の話をにこにこ聞いてくれた1年生。とってもかわいく今年1年の成長が期待できました。



栄小キャラクター

チューリップちゃん

チューリップはたくさんの種類があり、仲間たちと寄り添って咲いています。その姿は正に、学校生活そのものであると思います。我々教職員一同、一人一人のよさを生かし、学級の中で互いに認め合いながら手を取り合って生活できるように見守っていきます。その中で小さな成長を見落とすことなく、ほめてさらに輝き続けられるよう支援していきます。地域や保護者の皆様と一緒に、一人一人の輝きを共有し、喜びを分かち合えることができればと願っております。

教育活動は、信頼関係の上に成り立ちます。子ども達はもちろん、保護者の皆様、地域の皆様と対話を重ね、信頼関係を深めていきたいと思っています。そして、「鶴ヶ島市富士見地区とともにある学校」を目指します。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

学校をよりよくする合言葉：世界中にじまんでできる栄小学校

栄小学校には、学校をよりよくする合言葉があります。栄小学校の自慢は、「仲間たちに優しく思いやりがあること」です。昨年度の、高学年の下級生に対する態度やふれあいタイム（縦割り班活動）での取組などで感じました。1年間で学校をよりよくしようとする気持ちがより高まったと感じます。

今年度も高学年中心に、自ら自分たちの学校をよりよくしようと様々なアイデアをだしてくれることを期待しています。

